

## 令和3年 4月の保育園だより

坂みみょう保育園

### 安全管理についてのおねがい

- ① 保育園下手に坂みみょう保育園と記載された10台分の駐車スペースがあります。行事等での駐車はできませんが送迎時に使用することができます。混雑の予想される時間帯（8時～9時半・16時～17時30分）に駐車場係として、担当職員がおりますので誘導に従ってください。なお、10分間以上の駐車にならないようご協力をお願いいたします。
- ② 子ども達を自家用車に乗せる場合は、チャイルドシートの着用を義務付けられています。
- ③ 軽自動車、普通乗用車の駐車スペースがそれぞれありますが、出入口付近は狭くなっている部分がありますので、接触事故などがないように、ドアミラーの開閉などに気をつけてください。駐車場での立ち話は大変危険ですので避けましょう。
- ④ 駐車場付近には、坂町巡回バスの停留所などもあります。子ども達が飛び出したりしないよう親子で手をつないで登降園しましょう。
- ⑤ 駐輪場は表門前です。手前から順に並べて駐輪してください。表門は緊急時に開閉することがありますので横付けはさけてください。子ども達は自転車に乗る時には、必ずヘルメットを着用させてください。
- ⑥ 表門の開閉は、子ども達にはさせないようお願いいたします。大きいクラスになるとドアに飛びついたり、ノブにジャンプして自分で開閉しようとする姿を見かけます。大変危険ですし、鍵も壊れてしまいます。見かけられたら大人が注意をし合うようお願いいたします。
- ⑦ 降園時、園庭で遊ぶ姿をたくさん見かけます。園庭でリュックサックを背負ったままの遊具での遊びは大変危険です。速やかにお帰りいただき、子ども達にも保護者の皆様から注意をしてください。

### コロナと共生しながら主体性を育もう

お子さまのご入園・ご進級おめでとうございます。これから始まる4月からの園生活は、新入園児はもちろんのこと進級児にとっても、しばらくは緊張の毎日になるものと思われま。登園を嫌がるようでしたら、一言担任にその旨をお伝え下さい。

さて、当法人の名前の「みみょう」は、仏説阿弥陀經というお経の中の「微妙香潔」から引用したものです。阿弥陀經は極樂を説明したもので、その一説に、池の中には車輪のような大きな蓮の花が咲いている。その花は青いのもあれば、黄色や赤、白いのもある。それらが一斉に光り輝く様子は何とも言えないほど（微妙）、芳しく清らかな（香潔）であるとあります。法人名には、子どもたち一人ひとりが持って生まれた個性を伸ばしてあげたいという願いが込められています。

さて、コロナ感染症がなかなか収まりません。ワクチン接種が始まってこのウイルスは感染方法を変えるので、今年もマスクや三密に気を配りながらの生活になるものと思われま。人生で一番成長の激しい乳幼児期の子どもたちにとっての今は今しかありませんので、園では感染症対策に最大の注意を払いながら、できるだけ子どもたちの活動は制限しないように保育をしております。保護者の皆様も遠方に出掛けたり、感染しそうな場所に入出入りされたときは当分の間用心をして、少しでも体調の悪い人がいたら、お子さんを含めて登園しないようにしてください。

さて、昨年から小学校の学習指導要領が改訂され、それまでの「知識・技能」だけでなく、自分が向き合っている問題を解決する「問題解決型学力」を重視した学習方法が取り入れられ、話し合いの中で思考力や判断力を養う「アクティブ・ラーニング」と言われる学習方法が全教科に取り入れられました。

この問題解決型学力と言われる子ども自身

が「学びたい、知りたい」という意欲や、粘り強く取り組もうとする気持ちは、小学校に入ってから身につくものではありません。誕生後しっかり可愛がられ、励まされながら自分に対する自信である自己肯定感が身につけていることが基礎になります。

当園では、子どもたちが自分から行動し（あそび）たくなるように、赤ちゃんのときから驚きと感動、楽しさを味わえる環境を用意して、大人に対する安心感や信頼感をもとに人が好きになってもらうことを保育の出発点にしています。1歳、2歳と成長していくと行動範囲が広がり、遊ぶ楽しさがわかるようになりますと、大人への信頼関係から今度は友だちと遊ぶことが好きになり、コーナーあそびやごっこあそびを通して、友達と考えたり工夫しながら、「問題を見つけ解決する力」や「行動する力」、「やり抜く力」、「我慢する力」など、「非認知能力」といわれる目には見えない「やる気」が生まれ、この積み重ねが小学校以上に望まれる「学びに向かう力」へとつながってゆきます。

保育園における教育や保育の目的は、遊びを通して非認知能力を高め、自分のことは自分で決める主体性を育てるところにあります。この自分のことを自分のこととして決める主体性は、園でコーナー遊びやごっこ遊びなど非認知能力を高めるあそびをするだけでは育ちません。主体性を育てる一番大切な鍵は家庭にあります。ご両親が頭ごなしに「あしなさい。こうしなさい」と命令していたのでは、指示待ちの子どもになります。「できたら褒める」、失敗した時は「なぜ、失敗したのか」を話し合い、お子さんが自分で失敗した原因に気がつくようにしてあげることが、時間がかかっても主体性を育てることになります。今年度もいろんなことがあると思われまますが、よろしくお願い致します。

理事長 松尾 龍一

### きっずノートの利用開始について

保護者の皆様との連絡ツールとして、当園では連絡アプリを利用しています。お知らせ機能（行事、連絡事項、本日の食事など）とともに保育の内容を写真や映像で配信したり、災害時の「緊急連絡」なども対応しています。

新入児の保護者の皆様は利用開始のお手紙を確認しながら、ます。数日の間は承認待ちの状態になるかとは思いますが新規の登録を4/4（日）までに早急をお願いいたします。

なお進級児の保護者の皆様は、4/4までは、前年度のクラスのデータを見ることはできますが、4/5（月）より新しいクラスの配信となります。データなどの保存はそれまでに完了していただきますようお願いいたします。

### 保育参観・さくらんぼ会総会

新年度が始まりクラスでの生活にも慣れた子ども達の様子を参観していただいた後、さくらんぼ会総会を開催して、前年度の事業報告、会計報告や新年度の役員紹介を下記の日程で開催いたします。託児はありません。

参加者は、健康観察をしている同居のご家族ですが、さくらんぼ会総会の参加はご家族の内1名とさせていただきます。

なお、コロナウイルス感染拡大の状況によると紙面での決議に切り換えることもありますので、ご了承ください。

日時	4月24日（土）	午前9時までに登園
保育参観	9時～10時	各クラス
		終了後ホールに移動
運営方針説明	10時15分～10時45分	
さくらんぼ会総会	10時45分～11時15分	

※終了後降園となります。